

学園通信

2024

冬号

No.08

社会福祉法人茨城補成会

石崎学園／潤沼学園／ひぬまきっず

あつまれガッツ村／はたらくガッツ村／グループホームあつまれガッツ村／ふいるさぼーど

〒 311-3122 茨城県東茨城郡茨城町上石崎 4698-2

TEL : 029-293-7401

FAX : 029-293-7744



もくじ

＊オータム・フェスタ
 ↳ 学び・分かち合い・つながる

＊新卒者内定式・懇親会

＊事業所のイベント

＊あつまれガッツ村

＊ひぬまきっず

＊文化部会&レクレーション部会

＊法人視察見学受け入れ状況

＊ご寄付・ご寄贈を頂いた皆様

＊編集後記

オータムフェスタ

♪学び・分かち合い・つながる♪

十一月の温かい晴天の中「オータムフェスタ」学び・分かち合い・つながる」が開催されました。これは防災について改めて考えたり、芸術などの文化に触れたり、法人の職員と利用者さんみんなで秋を楽しんだりする、いわゆる文化祭です。

午前中は厨房スタッフと防災安全部会の皆さんで炊き出しをしました。茨城補成会は災害時に利用者さんや職員の安全を守ることはもちろん、地域の皆さんの避難所としても機能します。いざという時の訓練として火を起すところから始めました。子どもたちは「キャンプみたい！」とはしゃいでいましたが、職員から災害時の訓練の大切さを説明されると真剣に耳を傾けている様子が見られました。

午後は事業所ごとにステージ発表をしました。ダンスをしたり、マジックや劇を披露したり、和太鼓パフォーマンスもありました。個性豊かなステージに大盛り上がり。「緊張した〜」「いっぱい練習したから上手にできたよ!」とそれぞれ満足そうな表情を見せてくれました。

アミティホールでは絵や工作、習字などの作品が展示されました。夏の思い出を色鮮やかに表現した絵や、好きなキャラクターを粘土で作った工作などの作品がたくさん並べられました。どれも手の凝った作品で芸術の秋を感じることができました。

「学びを分かち合い、つながる」のテーマの基、防災について学び、様々な芸術に触れ、利用者さんと職員みんなで笑いある一日を過ごすことができました。もう既に来年のステージ内容を考えている事業所もあるようなので、今から次のオータムフェスタが楽しみです。



↑ステージ発表では職員も劇をやりました。「三匹のこぶた」を茨城弁でクセ強めに披露し、職員と保護者様にウケていました(笑)



↑エビカニクスを可愛く踊ってくれたひめまきっずのお友達。頑張ったみんなにメダルが贈られました。



→炊き出しの様子。この日は風が強く、火起こしに苦労しました。

新卒者 内定式 & 懇親会

十一月十日に新卒者内定式と懇親会を行いました。内定者七名のうち六名が参加してくれました。内定してからは沼沼学園での行事や夏祭りなどのボランティア活動を積極的に行ってくださり、やる気に満ち溢れている皆さんです。

初めての同期との顔合わせに緊張した表情で待機する皆さんに思わずこちらも緊張気味に。そんな様子を見て、ひめまきっずの郡司管理者が急遽アイスブレイクしてくれました。児童発達支援で行われている療育をみんなと一緒にやり、体や表情を大きく動かして緊張をほぐしていく内に自然と笑顔が見られるようになりました。

式が始まり理事長から一人ひとりに内定証書が手渡され、法人の理念や社会人になる心構え、残りの学生生活を悔いなく健康に過ごしてほしいというお話をいただきました。その話を受けて一人ずつ自己紹介と抱負を発表していただきました。「仕事を早く覚えて法人で活躍したい」「利用者さんに寄り添った支援をして信頼される支援員になりたい」など頼もしい言葉をたくさん聞かせてくれました。

式が終わる次は場所を移動して懇親会です。若手職員とアミカフェのシフォンケーキを食べながら交流を深めました。内定者の皆さんは不安な事や気になる事など色々な質問を投げかけていました。その質問一つひとつ丁寧に答えている若手職員の皆さんを見て、頼りがいのある先輩職員になったなあと感慨深い気持ちになりました。内定者の皆さん同士でも会話が弾んでいて、すっかり仲良くなった様子に、四月からの皆さんの活躍が待ち遠しくなりました。



←終わるころには同期や先輩職員、人事とも仲良くなりました!



↑理事長のお話を聞く後ろ姿が頼もしく、印象的でした。



↑初めての同期顔合わせにドキドキ...。話しかけていいものかきよきよとしている様子が微笑ましかったです。

あつまれガッツ村

『成人を祝う会』

一月九日に成人を祝う会を行いました。今年度は三名の方が成人され、プレゼント贈呈や新成人の抱負をお一人ずつ発表していただきました。やる気に満ち溢れ気持ちのこもった言葉に感動する場面となりました。また、先輩代表として利用者様からお祝いと激励の言葉をいただき、新成人のお三方はとて嬉しそうにしていらつしやいました。保護者様も式に参加され、一緒に記念写真を撮るなど思い出に残る時間になっていれば幸いです。人生において節目である成人のお祝いを皆さんで祝福できたこと、大変うれしく思います。これからの人生が良い出会いに恵まれ幸せに満ちた日々でありますよう、職員一同心よりお祈りいたします。



『還暦を祝う会』

九月十五日にアミティホールにて六十歳の還暦を迎えられた四名の利用者様のお祝いをしました。皆さんからの拍手の中、赤いちゃんちゃんこと頭巾を着て少し緊張気味で入場されていました。スライドショーでは、それぞれの若かりし頃の思い出を振り返り、笑顔と笑い声が絶えない時間となりました。ご長寿のお祝いには還暦から始まり、古希、喜寿、米寿、卒寿、白寿そして百歳で百寿と続いていきますが、その後も百八歳で茶寿、百十一歳で皇寿、百二十歳が大還暦とあるそうです。ぜひ、大還暦のお祝いが迎えられるように健康に気を付けて、長生きしていただきたいと思えます。還暦おめでとーございませう！



文化部会&レクリエーション部会

『お正月遊び』

今回初めて法人全体で、お正月遊びを行いました。一日目はコマや凧あげ、羽子板を作成する日、二日目は作ったもので遊んだり、カルタやけん玉、書き初めなどの体験をする日でした。凧あげが子どもたちに大人気で、両日ともに大盛況でした。二日目のカルタ大会は子ども大人も関係なく白熱していました。また自分たちで作ったもので遊ぶというのも良い経験となったと思います。利用者の皆さんも職員も、普段関わることが少ない他の事業所の方々と組織強化委員会によって交流ができて、楽しいひとときとなりました。また来年度も法人全体でお正月遊びが出来れば、きっと楽しい行事になると思うのでぜひ開催したいと思います。



ひぬまきっす

『クリスマス会』

十二月二十五日にクリスマス会を行いました。前の週からみんな「あと〇日でクリスマスだよ！」「サンタさん来るかなあ？」と話していました。クリスマスの話題になると子どもたちの顔はにっこり。クリスマスを心待ちにして毎日過ごしていました。当日午前中は職員がギター演奏を聞いたり、みんながクリスマスソングを楽器演奏しました。午後はサンタさんが登場するよ！と事前に話し、どこの扉からくるかな？とみんな期待していました。まさかの場所から登場したサンタさんにみんなびっくり！サンタさんからお菓子のプレゼントを貰い、とっても嬉しそうにいました。来年も良い子のみんなのもとにサンタさんが来ますように！



法人視察見学受け入れ状況

当法人は今年度、積極的に法人や各事業所の視察見学の受け入れを行ってまいりました。多くの方にご興味を持っていただき、法人の説明をさせていただく機会が増えたこと、大変ありがたく存じます。この視察見学から夏祭りに来てくださったり、アミカフエに足を運んでくださったりと、当法人が大切にしている「仲間づくり」や「想いの共有」を感じることができるようになりました。

この輪を絶やさず、さらに広げることを目標として掲げ、来年度も視察見学や体験を意欲的に行ってまいります。法人・個人問わず受け入れ態勢を整えておりますので、お気軽にお問い合わせください。ご連絡お待ちしております。

電話：029-293-7401（法人代表）



→五月、筑西市関城地区民生委員・児童委員協議会様



→十一月、埼玉県議会議員様

ご寄付・ご寄贈を頂いた皆様

- 茨城町社会福祉協議会様
- 茨城ひぬまライオンスクラブ様
- 株式会社笠間ソフトメン橋本屋様

※順不同



編集後記

寒い日が連日続き、茨城町では先日雪が降りました。とは言っても次の日には溶けてしまつて、今シーズンはこれで雪も見納めかなと思つています。

さて、この季節はインフルエンザが流行したり、コロナの感染者もまた増え始め、法人でも感染症対策に余念がありません。手洗い・うがい・マスク・換気と当たり前の対策を改めて見直して、元気に新年度を迎えられるように、職員も利用者さんと一緒に健康に気を付けて過ごそうと思ひます。

次回は春号で、フレッシュな仲間たちを紹介したいと思ひます。お楽しみに！

※使用している写真はご本人またはご家族の許可を得て掲載しております。なお感染対策を徹底した上で、撮影時のみマスクを外しております。



茨城補成会



ホームページ

YouTube



茨城補成会



ビストロ・ラ・ポルト・アミ

Instagram



アミカフェ



涸沼学園

Facebook



ひぬまきっず



あつまれガッツ村



受注・生産所



スイーツ工房



ビストロ・ラ・ポルト・アミ